					Т		
1. 科目名(単位数)		金融論 (2単位)		3. 科目番号	CDMD919E		
2. 授業担当教員		郭 紅霞		3. 料日留与	SBMP2135		
4. 授業形	アクティブ・ラーニング (グループ・ディスカ 4. 授業形態		ッションなどの	双方 5. 開講学期	秋期		
6. 履修条	·件·	向対話型授業) 「暮らしと経済」、「経済学」の履修後の受詞	よが望ましい。				
他科目	との関係	現代社会においてほとんどの場合、カネを用いて商品取引を行っている。したがって、現代のわれわれの					
7. 講義概要		現代社会においてほどんどの場合、ガイを用いて商品取引を行っている。したかって、現代のわれわれの生活にカネは必要不可欠なものである。さらに金融の動向は、実体経済にさまざまな影響を及ぼす。これら					
		のことから、個々の経済主体の意思決定、家計や企業等の金融行動に必要な基礎知識として、金融の役割、					
		金融の方法、利子率、金融市場、金融機関、金融政策などを理解することは重要である。そこで、本講義で					
		は、金融論の基礎的な理論や現状について考察する。 1. 日本の金融経済の現状を把握し、説明できるようになる。					
8. 学習目標		2. 金融の基礎理論を理解し、説明できるようになる。					
		3. 金融の問題を発見できるようになり、解決策を考えられるようになる。					
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題		授業内容と関連したレポートを課す。					
10. 教科書・参考書・		【教科書】					
教材		平田潤『プレステップ金融学<第2版>』弘文堂、2018年					
		□○成績評価の規準 1. 金融論の基礎知識が理解できているか。					
11. 成績評価の規準 と評定の方法		1. 金融論の基礎知識が理解できているか。 2. (中間) レポート課題に対して的確に検討し、説明できるようになっているか。					
		3. 期末試験(又はレポート)を通じて、専門用語等を理解し、説明できるようになっているか。					
		○評定の方法 ※※ なばだがなわり ※※ な にの 200/					
		1. 授業への積極的参加 総合点の 30% 2. (中間) レポート 総合点の 30%					
		3. 期末試験(又はレポート) 総合点の 40%					
		1. (Z00M 授業の場合)					
12. 受講生への メッセージ		授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとす					
		5.					
		(対面授業の場合)					
		授業中にスマホ操作、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせる等、担当教員の厳重な指導下にお					
		く。 2. 主体的に授業に参加し、金融の基礎的な理論と現状を学び、われわれの生活と金融のさまざまな問題に ついて漠然とではなく論理的に考える力を身につけるよう心掛けていただきたい。					
		授業中に連絡する。					
講義日程	展開及び授業 ┃	授業内容		学習課題			
	-h11 1/		事前学習	テキスト pp. 6~11 を	読んでくる。		
第1回	オリエンテーション/序章 なぜ金融を学ぶのか?		事後学習	授業内容の確認と自分	分の考えをまとめる。		
第2回	第1章	第1章 ビジネスに不可欠な「金融」		テキスト pp. 12~22 を			
	 		事後学習事前学習	授業内容の確認と自分 テキストpp. 23~33 を			
第3回	第2章	金融の基本的な働き		グキスト pp. 23~33 を 授業内容の確認と自分			
数 4 🖂	生の主	「人司····································	事前学習	テキスト pp. 34~43 を			
第4回 第3章		「金融システム」と「金融市場」	事後学習	授業内容の確認と自分	分の考えをまとめる。		
第5回	第4章	重要なリスクマネジメント	事前学習	テキスト pp. 44~55 を			
			事後学習事前学習	授業内容の確認と自分 テキスト pp. 56~68 を			
第6回	第5章	金融機関の種類と機能①IT 時代の金融と銀行	事後学習	グキスト pp. 50~68 を 授業内容の確認と自分			
第7回	第6章	金融機関の種類と機能②	事前学習	テキスト pp. 69~80 を			
第7回	İ	証券会社・ノンバンク・ファンドなど	事後学習	授業内容の確認と自分	分の考えをまとめる。		
第8回	第7章	家計と金融①預貯金と債券	事前学習	テキスト pp. 81~92 を			
·	<u> </u>	家計と金融②株式と外貨資産	事後学習 事前学習	授業内容の確認と自分 テキストpp.93~103			
第9回	第8章		事後学習	グキスト pp. 93~103 授業内容の確認と自分			
第10 日	第9章	家計と金融③	事前学習	テキスト pp. 104~114			
第10回		ファンド型金融商品の「光」と「陰」	事後学習	授業内容の確認と自分	分の考えをまとめる。		
第11回	第 10 章	金業と金融①資本調達と資本コスト	事前学習	テキスト pp. 115~124			
//· + + III	1 712 2 7 T		事 後 学習	授業内容の確認と自分	シの老うたましめる		

事後学習

事前学習

事後学習

授業内容の確認と自分の考えをまとめる。

テキスト pp. 125~135 を読んでくる。

授業内容の確認と自分の考えをまとめる。

第12回

第11章 金業と金融②銀行の活用法

第13回	第12章 金融政策のしくみと役割	事前学習	テキスト pp. 136~146 を読んでくる。		
第14回	另 12 早 金融収取のしてみと反前	事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。		
	第13章 「金融危機」はどうすれば防げるか?	事前学習	テキスト pp. 147~154 を読んでくる。		
第14回	另 10 早 「金融/00機」 (よと) 9 4 ((は)/)() る//・:	事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。		
第15回	総括	事前学習	これまでの授業内容を整理しておく。		
第13回	松竹	事後学習	授業内容の確認と自分の考えをまとめる。		
期末試験					